

## 令和8年度きょうと介護・福祉ジョブネット チーム活動方針（案）について

## 協働戦略検討チーム 活動方針案

- 活動目的 介護・福祉人材の確保が喫緊の課題である中、業務及び職場環境の見直しを図り、「生産性向上」を推進していくことは、人材の定着やサービスの質の向上に効果的な取組である。一方で介護・福祉現場では、「生産性向上」に係る意義や取組が浸透しているとは言えず、取組の状況も事業所によって様々であるため、施策の方向性や効果について検討を行う。
- 活動内容 <年3回程度の会議開催及び関連事業の企画・参画>
- ・生産性向上に関する現場の課題やニーズの把握
  - ・介護・福祉職場業務改善支援センター事業の効果検証  
(生産性向上の普及、相談支援体制の構築・運営、グループ化支援の進捗報告)
  - ・施策の方向性の検討
- メンバー構成 他団体・関係機関等との連携の観点から本チームの検討内容について、各団体で検討し、とりまとめができる方

## 仕事理解促進チーム 活動方針案

- 活動目的 介護・福祉の仕事が子どもたちの職業選択の1つとなるよう、業界の魅力発信に取り組むとともに、子どもたちが進路決定をする上で重要な立場にある中学・高校教員、保護者等に対して、介護・福祉業界の理解促進に資する事業を広域的に推進する。
- 活動内容 <年3回程度の会議開催及び関連事業の企画・参画>
- ・小・中・高校生を対象とした福祉体験を効果的に進めていくための方策の検討  
(プログラムの構築、事業広報の検討並びに市町村社協及び教育関係機関との協働の模索)
  - ・小・中・高校生を対象とした福祉体験の実施・効果検証
  - ・中・高校の教員、保護者等を対象とした業界の理解促進事業の検討、実施
- メンバー構成 小・中・高校生を対象とした福祉体験等の受け入れや地域教育機関等との協働を実践的に行っている団体・事業所・施設の方  
※その他、認証事業者からメンバーを公募(2~3名)

## 業界魅力発信チーム 活動方針案

- 活動目的 学生(福祉系学部生及び一般学部生。以下同じ)の参入促進に資する業界の魅力発信について検討し、実施する。
- 活動内容 <年4回程度の会議開催及び関連事業の企画・参画>
  - ・学生が福祉業界に対して知りたい情報の把握
  - ・学生に対し、福祉業界の魅力を喚起し、イベント参加や事業所見学、就労体験、ボランティア、アルバイト就労等段階を経て福祉事業所等への就職を促す手法の検討、取組の実施及び就労支援機関等との連携の模索
  - ・事業の効果検証とその取りまとめ
- メンバー構成 若者への効果的な魅力発信について検討し、府事業等に柔軟に参加いただける方  
※その他、認証事業者からメンバーを公募(4名程度)  
※コーディネーター1名を配置予定

## 北部福祉人材確保チーム 活動方針案

- 活動目的 北部地域の地元人材及びシニア人材等の多様な人材に対して福祉の仕事の魅力発信を行い、福祉施設において多様な人材受入の好事例を創出するとともに、当該事例の周知に取り組む。  
また、これまでに構築した福祉体験プログラムを見える化することで、小中高生及び大学生等の福祉体験を促進する。
- 活動内容 <年4回程度の会議開催及び関連事業の企画・参画>
  - ・地元人材及びシニア人材等の多様な人材受入に係る好事例の創出及び周知
  - ・福祉体験プログラムの見える化及び参加校の新規開拓
- メンバー構成 介護・福祉現場において、体験学習等の受入実績がある方  
※その他、認証事業者からメンバーを公募(2~3名)  
※コーディネーター1名を配置予定